

**製品名: グリピカン 3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86377**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:66 kDa; Observed MW:66 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Glypican 3
別名	GPC3; SGB; DGSX; MXR7; SDYS; SGBS; OCI-5; SGBS1; GTR2-2
遺伝子 ID	2719
SwissProt ID	P51654
免疫原	ヒトグリピカン 3 の組み換えタンパク質

**背景**

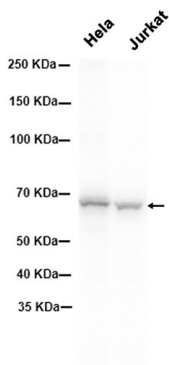
細胞表面ヘパラン硫酸プロテオグリカンは、膜結合タンパク質コアが様々な数のヘパラン硫酸鎖に置換された構造をしています。グ

リピカン関連膜貫通型プロテオグリカンファミリー (GRIPS) のメンバーは、グリコシルホスファチジルイノシトール結合を介して細胞質膜に固定されたコアタンパク質を有しています。これらのタンパク質は、細胞分裂および増殖制御において役割を果たしている可能性があります。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、CD26 のジペプチジルペプチダーゼ活性に結合して阻害し、特定の細胞種においてアポトーシスを誘導します。この遺伝子の欠失変異は、シン普森・ゴラビ・ベームル症候群 (シン普森異形症候群とも呼ばれます) と関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエントが生じます。[RefSeq 提供、2009年9月]

## 研究分野

-

## 画像データ



グリピカン 3 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、Hela、Jurkat 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。